

地域教育文化学科文化創生コース（音楽芸術）教員の公募について

- 1 配置コース名 文化創生コース
- 2 専門分野 声楽
- 3 職名・人員 准教授又は講師・1名
- 4 必要書類
 - (1) 履歴書：1通（様式指定）
 - (2) 教育研究業績書：1通（様式指定，主要なもの3編に○印を付すこと。）
 - (3) 審査対象業績：主要なもの3編を含め，研究業績一覧表に記載されている著書・論文（別刷り又はコピーでも可）及び演奏（録音・録画のCD・DVD）で送付可能なもの。演奏会のプログラムや新聞・雑誌等に掲載された演奏会評があれば添付のこと。
 - (4) 管理運営業績・社会貢献業績一覧表：1通（様式指定）
 - (5) 主要業績3編に関する要旨：1編につき500字程度でまとめたもの（A4用紙）
 - (6) これまでの研究の概要と今後の研究計画（2,000字以内）
 - (7) これまでの教育実践の概要と着任後の教育に対する抱負（2,000字以内）
 - (8) 上記(1)～(7)（(3)を除く）の電子データ（Word, Excel形式）を書き込んだCD等（電子データについては自署・押印欄は空欄で構いません）

※指定の様式については，研究者人材データベースまたは学部HPからダウンロードすること。
- 5 採用予定年月日 令和3年4月1日
- 6 応募締切日 令和2年10月14日（水）必着
- 7 資格
 - ・博士の学位を有する者，又はこれと同等の能力があると認められる者。
 - ・以下の研究業績を有すること。
 - イ 学術論文等が1編以上あること。
 - ロ 演奏会等が20回以上あること（コンクール等における受賞歴及び審査委員としての経歴等を含めることができる。）
 - ・長期勤続によるキャリア形成を図る観点から，採用予定年月日において，35歳未満の者が望ましい。
- 8 主な担当授業科目

【地域教育文化学部】

フィールドプロジェクトA，芸術アウトリーチ基礎，声楽基礎，声楽応用演習，合唱基礎演習，合唱応用演習，舞台表現演習，総合舞台芸術実践演習，総合表現基礎演習，総合表現応用演習，特別課題演習Ⅰ・Ⅱ，卒業研究 ほか

【大学院地域教育文化研究科】

文化コーディネート実習（音楽），舞台芸術実習，音楽表現演習（声楽）A・B，室内楽特別演習（声楽）A・B，舞台芸術特別演習A・B，音楽芸術特別研究Ⅰ・Ⅱ ほか

【基盤共通教育（教養教育）】

基盤共通教育科目を担当する。
- 9 照会先 山形大学地域教育文化学部地域教育文化学科
藤岡 久美子 E-mail kumiko@e.yamagata-u.ac.jp
- 10 書類送付先 〒990-8560
山形市小白川町一丁目4番12号
山形大学小白川キャンパス事務部総務課 気付
山形大学地域教育文化学部長 宛
（封筒に『地域教育文化学科（音楽芸術）教員公募書類在中』と朱書のこと）
・応募書類は原則返却しないが，応募書類の返却を希望する場合は，その旨を明記し，着払いの送り状を同封すること。
- 11 待遇 現在，「国立大学法人等人事給与マネジメント改革に関するガイドライン」に基づき，本学の新年俸制及びテニユアトラック制の導入を予定しており，採用時点で新年俸制及びテニユアトラック制が導入されている場合は，新制度が適用される。
- 12 その他
 - ・採用後は，山形市又はその近郊に居住すること。

- ・必要に応じて模擬授業と面接を行う。なお、その場合の交通費等は、応募者の負担となる。
- ・この公募は、男女雇用機会均等法の第8条に定められた「女性労働者に係る措置に関する特例」を踏まえた教員募集である。業績（研究、教育、社会貢献等）及び人物の評価において優劣をつけがたいと認められた場合には女性を採用する。
- ・山形大学は男女共同参画を積極的に推進している。
詳細は、URL <http://www.yamagata-u.ac.jp/kenkyu/danjo/> を参照されたい。
- ・研究分野について、英語で授業ができることが望ましい。
- ・教育経験と教員免許がある方が望ましい。
- ・新年俸制及びテニユアトラック制について、整備され次第ホームページに公表する。